



竹内街道 太子町

# 大和路の集落

たけのうち  
竹内街道（當麻町～太子町）

M. Kikuchi



竹内街道 當麻町

## 竹内街道

竹内街道は堺市の大小路（おおしょうじ）から河内平野を東に向かい、松原市南部、羽曳野市を経て太子町を抜け、二上山の南側竹内峠を越えて、奈良県葛城市當麻町長尾神社に至る約30kmの街道。推古天皇時代「日本書紀（613年）」「難波より京（みやこ）に至る大道（おおじ）を置く」と記された「大道（だいどう）」に大部分が重なり「日本最古の官道」とか「古代の国道一号線」と言われる。



竹内街道 當麻町

## 竹内街道の秋

南阪奈道路と當麻町側集落の最高部、  
竹内峠への途中にある神社の参道から見た竹内街道



竹内街道當麻町綿弓塚

## 綿弓塚の休憩所（左の家の庭園に石塚）

綿弓や 琵琶になぐさむ 竹のおく

芭蕉が貞享元年（1684）秋、苗村千里の案内で千里の郷里竹内に10間滞在し  
當麻寺にも参詣したときに詠んだ「野ざらし紀行」のなかの句



竹内街道 當麻町

## 綿弓塚の休憩所

休憩所は平成4年に、約百年前に建てられた高松酒造という造り酒屋の建物を改修して整備された  
創業は江戸時代で芭蕉のころからあったといわれ  
100年以上前に廃業しそれ以降は民家として使われていた



竹内街道 當麻町

綿弓塚付近から望む飛鳥京

中央の丘が畝傍山



竹内街道 當麻町

綿弓塚付近から望む

右手は葛城、金剛山系



竹内街道 當麻町

## 竹内街道の民家

お伊勢参りなどで賑わったという



竹内街道 當麻町

## 大和棟の民家

この坂道に大和棟の民家が数軒残っている



竹内街道 當麻町

## 大和棟の民家

飛鳥の盆地に降ってゆく



竹内街道 當麻町

## 大和棟の民家

當麻町、太子町とも街道での大和棟は両妻部分に典型的なウダツ（防火壁）という白壁を作り、瓦を載せたタイプは見あたらなかった  
一口に大和棟といってもいろんなタイプがある



路地

竹内街道 當麻町



竹内街道 當麻町

街道沿い民家を田畑から望む

新しい瓦屋根と蔵の白壁が映える



秋の竹内峠

竹内街道 當麻町



民家の屋根瓦

竹内街道 當麻町



竹内街道 當麻町

## 當麻の街道起点 長尾神社

竹内街道と横大路、さらに長尾街道が交差する地点にある。  
伝説では、三輪明神や龍王社が大蛇や龍の頭で、この神社が尾にあたるという。

## 太子町側 竹内街道

二上山の南側、竹内峠を越えれば大阪府の南河内郡太子町に入る。

付近は飛鳥時代の墳墓が集まる王陵の谷と呼ばれ

敏達、用明、推古、孝徳、聖徳太子陵の5基がある

二上山から採れるサヌカイト（矢じり、斧などに加工した石）

凝灰岩（基壇などの石）、金剛砂（磨き砂）を運ぶ古代の石の道

遣唐使、遣隋使の道、中世には伊勢への道でもあり、宿場として栄えた

峠方面を望む

太子町側 竹内街道



## 太子町側 大和棟の民家

遠方は葛城、金剛山系、左手に竹内峠がある

竹内街道 太子町





竹内街道 太子町

## 街道沿い民家

現在は民家が並ぶ、大和棟も残っている



竹内街道 太子町

## 民家

黒壁が虫籠窓部分を際立たせている  
ここでは黒壁が多かった



竹内街道 太子町

## 虫籠窓

匠の技、意匠、中央は家紋であろうか



竹内街道 太子町

## 大和棟の民家

白壁と瓦を載せた塀で囲まれたお屋敷



竹内街道 太子町

## 大和棟の民家

大和棟が波打っている。茅葺に金属屋根を被せたのであろうか  
蔵も大きく豊かな歴史を刻んできた屋敷であろう



竹内街道 太子町

## 街道の民家

大きな蔵が右手にある、表紙もこの蔵である  
豊かな歴史を物語る



竹内街道 太子町

## 大道旧山本家住宅

国登録文化財で公開している。桁行7間半、梁間5間で現在でも茅葺が残っている。  
主屋の構造から江戸末期と推定されている。修復保存された  
大和棟の民家は18世紀後期に、庄屋などの上層農家を中心に流行し、  
江戸末期には庶民の農家へも普及し、大和や、河内の民家の特徴的形式となったという



竹内街道 太子町

## 大道旧山本家住宅の蔵

蔵のうしろが竹内街道である。右手の小さな方形屋根部分は井戸

## 大道旧山本家住宅

大和棟の民家はどんな家なのかとても興味深かった。修復時に構造補強をした。座敷、中の間、オウエ、仏間、ヒアという畳み部屋の5室分とトコノエ（板の間で土間の一部）の全て襖を外して間取りが明快に理解出来た。多数が集まることが出来る大部屋になる。他に土間（かまどあり）、味噌部屋、寄りつき（玄関土間）、シモミセなど

室内畳部屋から中庭及び離れを見る



## 大道旧山本家住宅の土間（台所）

土間にはかまどと流しがある、右手の大甕のあるところ味噌部屋  
天井が無く煙出しの小屋根部分から光が差し込んでいた

土間





竹内街道 太子町

## 大道旧山本家住宅

竹内街道から見下ろした

茅葺の部分が主に畳部屋、その下の瓦庇部分は縁側や濡れ縁  
右手の瓦葺屋根部分が寄りつき（玄関土間）、や土間（台所）  
手前の切妻屋根は蔵、玄関は向こう側にある



竹内街道 太子町 2011.11.26

## 大和路の集落

竹内街道（當麻町～太子町）